

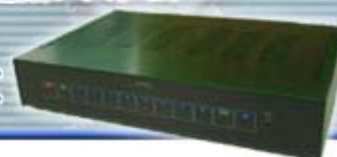


電話の世界の裏表を知りつくした技術者たちが 「新時代のオフィス用電話システム」を開発！

中小
・
SOHO
向け

端末が自由に選べ、しかも拡張性も備える
高機能オフィス用電話システム

IntelliVoice MINC



今、電話システム(ビジネスフォン)市場は変革の真っ最中。データ通信で音声を送るIP技術を利用したIP電話や新型ビジネスフォンが出てきている。ただ電話代などの通信コストは低減できても「システム構成で自由度が限定され、指定の機器とセットでなければ使えない…」というサービスも少なくない。

——そんな市場にドカンと風穴を開けるような新製品が、ついこの4月から発売される！それが、インテリボイス社が開発した『IntelliVoice MINC(インテリボイス・ミンク)：以下MINC』だ。公衆回線や内線端末の制御と通話品質確保のためのソフトウェアを搭載した、低コストで高機能なオフィス用電話システムとなっており、しかも様々な端末が自由に選べる。

ここからは『MINC』開発者の1人であり、同社代表である中村社長への独占インタビューを紹介したい。

INDEX

- 少数精鋭の技術者集団。
それがインテリボイスという会社！
- 次世代通信基盤にも対応！
新時代のオフィス用電話システム『MINC』
- 「MINC」本体だけで一般のPBX/
ビジネスフォン並の機能を利用できる！
- オプション機能も充実。更に便利な
「付加価値サービス」も盛りだくさん！
- 販売パートナー募集中！
- アンケート(プレゼント付き)

少数精鋭の技術者集団。それがインテリボイスという会社！



まずはインテリボイスの紹介から…

私たちは1990年に特定顧客向けの受託開発から出発した技術者集団です。特に音声処理やVoIP(SIP、RTP)関連ミドルウェアの研究・設計・開発に強みがあり、数々の特許も取得しました。通信事業者(キャリア)の網内装置やソフトフォンに私たちの技術が採用されているほか、OEM製品としても出荷しています。実際の業務で使われる電話システムの回線制御や通話品質確保のためのノウハウが私たちの強みです。このノウハウを活かし、最近では小型SIPサーバ兼ゲートウェイ装置の設計・開発、更には製造・販売を行っています。

株式会社インテリボイス
代表取締役社長 中村健氏

Q

「MINC」開発の
きっかけを
教えてください！



「MINC」は、PBXやビジネスフォンと比較して、より簡単、より自由、そしてより安価にオフィスの電話環境を実現できるシステムです。これはそもそも、私たちが通信事業者様向けのソフトウェアや装置の開発を行っているうちに「我々の技術を活かせば、もっと自由で安価なビジネスフォンができるはずだ」という想いから生まれたシステムなのです。

様々な技術革新が進む今こそ、従来のビジネスフォンに代えて、次世代技術に対応したより自由な通信ネットワーク環境を手に入れていただくことで、導入・運用の手間やコストを削減するなど、大きな価値が得られるのです。



Q

新型ビジネスフォンでも
まだまだ改良の
余地があると…？



最近普及し始めた新型ビジネスフォンでは、通常の電話回線とIP電話回線を併用することで、電話代などの通信コストを下げられるタイプが登場しています。ただ、従来のビジネスフォンも新型のビジネスフォンも、内線は従来の電話回線と信号を利用しているもの。本当は、内線にもIP電話の技術 (VoIP=Voice Over IP) を適用すれば、有線のLANケーブルや無線LANに置き換えられ、この内線部分の電話回線や装置を減らしたり、ユーザ側で自由に設置したりできるはずなのです。

Q

では、「MINC」導入の
メリットは？



こうしたIP電話の仕組みを適用したのが「MINC」です。その違いを下記の図にまとめてみました。新型ビジネスフォン同様に一般の電話回線とIP電話に対応しつつ、内線側はLANが自由に組めるようになっています。

更に、NTTグループが推進している「NGN (Next Generation Network)」など、オールIP化によって音声、画像、データなどを統合した新しい通信基盤における通信にもVoIPが適用されます。VoIPを用いた「MINC」は今後の社会インフラにも対応可能です。



公衆回線とIP網を組み合わせた効果的な運用ができます。

例えば「発信は050網（IP網）で行い、着信は公衆回線網」というように、低コストな回線を自由に使い分けられる「発信番号の使い分け」ができます。

また、050網（IP網）に障害が発生した際に自動的に公衆回線を使用する「IP網障害時迂回ルート機能」を備えていますので、回線障害時に業務連絡が滞ることを避けられます。

▲このページの先頭へ

「MINC」本体だけで一般のPBX/ビジネスフォン並の機能を利用できる！

Q

「MINC」はどんな機能を持っています？



MINC本体はSIPサーバ兼ゲートウェイ装置であり、契約電話回線から各電話機までの間に必要な機器（ハードウェア）とそれに内包されるソフトウェアを提供します。といっても難しく考える必要はなく、いわば「ネットワーク・ルータの電話版」のようなものだと思って下さい。様々な機能は以下の通りです。

- 【保留・転送】** 端末操作によって、保留、保留解除、保留からの転送を行う機能。
- 【グループ番号】** 複数の端末をグループ化し、仮想電話番号を割り当てる機能。グループ番号に着信した場合は、グループ内の全端末が一斉鳴動する。
- 【条件転送】** 条件（話中、不在、不応答、時間指定、無条件）に応じた転送を行う機能。条件は、全端末共通、グループ別、端末ごとの設定が可能。
- 【発着信規制】** 全端末共通、グループ別、端末ごとに条件を設定して、発着信規制が可能。
- 【コールピックアップ】** 他端末が鳴動中に特番へ発呼することによって、代理応答する機能。
- 【経路指定】** 発呼先電話番号に応じて、接続経路を切り替える機能。
- 【鳴動番号設定】** BRI着信番号に応じた端末（またはグループ）を鳴動させる機能。

「MINC」はレンタルサービス。実際の価格は…？



MINC本体はレンタルサービスでご提供しており、初期費用は不要で、月々のレンタル料金のみのコスト負担となります。ちなみにMINC本体1台当たり月々1万5800円(税別・収容可能端末台数10台まで)からご利用になれます。もちろん、その他端末機器や付加価値サービスについては、ご希望に合わせた提案が可能です。

▲このページの先頭へ

オプション機能も充実。更に便利な「付加価値サービス」も盛りだくさん！

Q

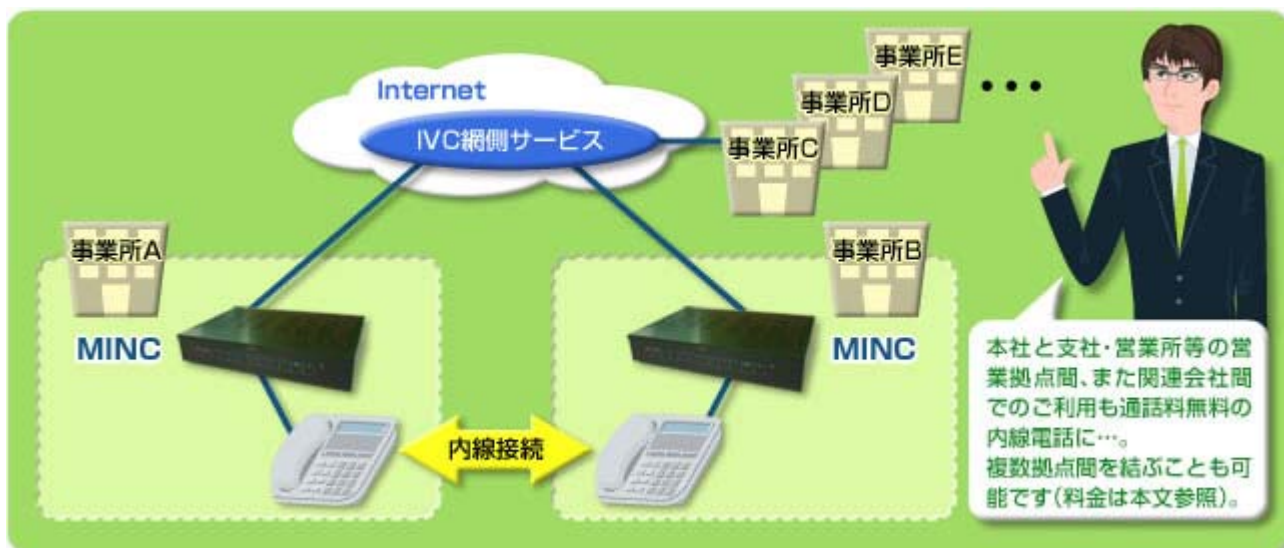
「MINC」のオプションサービスについて教えてください！



まずは、いずれのサービスも初期導入はとても簡単で、設備の追加は不要ということを強調したいと思います。これは、各サービスの処理をネットワーク側(IVC網)で担うASP型のサービスとなっているためです。

具体的なオプションサービスとしては、例えば「複数拠点間の内線連携」をご利用になれば、離れたオフィス間でも相互に内線として交換可能です。また、事業所内と同様の操作で外線着信を別のオフィスに転送することもできます。

通信はインターネットを経由した当社のIVC網を通じて行われ、プロバイダ契約をされていれば、電話の通話料自体は一切かからないのが特長です。サービス料金(拠点ごと初期設定費用3000円(税別)、1通話当たり月々800円(税別))は、契約回線数に応じた低コストの課金形態になっていて、内線に必要な回線数のみご契約いただくことで、余分なコストを抑制できます。



Q

そのほかには、どのようなことが可能になりますか？



はい、以下のようなサービスをラインナップしており、ニーズに応じて様々な組み合わせが可能です。ただしいずれのサービスも別途料金がかかります。詳しくはお問い合わせ下さい。

●会議通話

最大で64までの同時通話が可能、複数拠点をまたぐテレビ会議も可能です。

●C2CB(Click to Call Back)

携帯電話やPCの電話帳を利用して発信できます。

●留守番電話機能、ボイスメール機能

夜間や不在時に留守番電話が応対、録音したメッセージをボイスメールとして発信できます。

●IVR機能(音声自動応答機能)

注文予約の自動受付や、製品案内などのサービスが可能です。



簡単導入の「MINC」ですが、導入サポートも充実しています。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。「MINC」についてご理解いただけましたでしょうか？簡単にお使いいただける「MINC」ですが、実は導入に不安を持つお客様のために構成提案、無線LAN基地局の配置計画や設置の支援、設定方法などのレクチャーも行っています。商品の開発力とともに、万全のサポート体制には自信を持っています。バッチリお任せ下さい。

▲このページの先頭へ

販売パートナー募集中！

私たちは「MINC」の販売パートナーを募集しています。セミナーも随時行っておりますので、詳しくは下記のアンケートフォームよりお問い合わせ下さい。



次回予告！

今回は「MINC」の導入事例をご紹介していきたいと思っています。またお会いしましょう！

▲このページの先頭へ

製品・サービスの取扱い企業

株式会社インテリボイス

住所：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル1F

TEL: 03-3511-2217

FAX: 03-3511-3078

e-mail: sales@intellivoice.co.jp

URL: <http://www.intellivoice.co.jp/>